

# 道しるべ

## 第3号

令和4年9月30日発行

進路指導部

## 職員進路研修会(8/2・4)

今年度は卒業生のフォローアップを兼ねて進路先の見学を実施しました。普段入ることのできないスーパーのバックヤード等で働く姿を見つつ、職場や福祉事業所の方に卒業生が頑張る姿や「どのような人材が欲しいか」「困ったことは」等の質問をしました。回答いただいた一部をご紹介します。

### <頑張っている姿>

- あいさつや返事がよく、一回も遅刻、欠勤がない。
- 大きな声で挨拶していて同僚からも「気持ちがいい」と言われている。
- 土曜日等の変則的な出勤にも対応している。
- 言葉遣いが丁寧で誰にでも受け答えができる。
- 穏やかな性格がみんなに受け入れられやすく、好かれている。
- まじめで物覚えがよく、仕事を一人で任せている。
- 分からないことは何でも聞く等コミュニケーションがとれている。話しやすい人に聞いている。
- 自分から話しかけることは少ないが、声掛けに対して返事や笑顔が見られる。



### <どんな人材を求めているか>

- 素直でまじめな人、まじめに取り組めればよい。
- 作業能力よりも意欲のある人
- 自動販売機の補充等で外に出る業務が多いため、誰とも挨拶ができる人
- マスクや消毒を嫌がらず感染症対策ができる人
- コミュニケーションがとれること。

### <働く上で困る様子>

- あいさつができていない。(福祉サービス)
- 言葉遣いが悪いときがある。(福祉サービス)
- 嫌だと言わずに作業に向かうのはよいが、できないことも「できます」と返事をしてしまう。返事をするが分かっていない時があるのではと感じる。困ったときに伝えられない。(福祉サービス)
- 自分なりのこだわりがあり、昼食時間になっても中断できなかったり、時間を見て行動できなかったりする。(福祉サービス)
- 立ち仕事で疲れるのは分かるが、寄りかかったり足を組んだりしていて気になる。(一般就労)
- 気持ちによって作業効率に差があることが課題。(一般就労)
- 夏になり、体臭が気になった。(一般就労)

頑張ってる姿と困る様子には「あいさつ」「言葉遣い」「返事」が共通しています。相手に与える印象を大切にしたいですね。

「本校卒業生の進路先」や「進路決定までの諸手続き」について詳しく知りたい場合は、お配りしました「進路の手引き」を御覧ください！

## 第21回秋田県障害者技能競技大会

7月15日（金）、秋田市文化会館で、第21回秋田県障害者技能競技大会（アビリンピックあきた大会 2022）が開催されました。木工、縫製、ビルクリーニング等、7種目の競技が行われ、本校からはビルクリーニング部門に高等部3年生伊藤真依さん、土田理久哉さんの2名が出場しました。

決められた時間内にダストクロス掛けやモップ掛け等の清掃課題をこなす競技で、競技練習の時間は十分とれませんでした。2名とも普段の作業学習で心掛けて『ごみを残さない丁寧な清掃』を忘れずに、緊張の中、精一杯力を出し切り、土田理久哉さんは見事銀賞を受賞することができました。



## 令和4年度 同窓会総会・二十歳を祝う会

7月23日（土）、鶴舞会館にて、「令和4年度同窓会総会・二十歳を祝う会」が行われました。昨年度と同じく、今年度も感染防止対策を講じた上で実施できました。当日は同窓生42名、保護者10名、旧職員3名、現職員19名の計74名が参加しました。今年度入会した新会員13人が参加し、フレッシュさがさらに加わり、華やかな会となりました。二十歳を祝う会は、昨年度まで「成人を祝う会」という名称で行っていた会でしたが、国の法律で「18歳から成人」となり、今年度から名称をリニューアルしました。当日は、新成人10名が参加し、高等部時代のスライドショーで思い出を振り返ったり、お世話になった先生からお祝いの言葉やビデオレターをいただいたりして、参加したみんなでお祝いしました。笑い声が響く場面もあり、周りとお話しながら懐かしむ様子が見られ心温まる会となりました。

参加した同窓生から、在校生への応援メッセージを付箋に書いていただきました。面談室前に掲示していますので、来校時にご覧ください。

働くうえで  
大事なことは？

